

## 2017 年度 熊本大学 前期理系 第 2 問

**問題**  $s > 0$ ,  $t > 0$  とする。複素数平面上の  $\alpha = -i$ ,  $\beta = 2 - 2i$ ,  $\gamma = s + ti$  を表す点をそれぞれ A, B, C とする。さらに、点 D を直線 AC に関して点 B と反対側にとり、 $\triangle ACD$  が正三角形になるようにする。点 D を表す複素数を  $z$  とするとき、以下の問いに答えよ。

- (1)  $z$  を  $s$ ,  $t$  を用いて表せ。
- (2)  $\alpha$ ,  $\beta$ ,  $\gamma$  が等式  $4(\beta - \alpha)^2 + (\gamma - \alpha)^2 - 2(\beta - \alpha)(\gamma - \alpha) = 0$  を満たすとき、 $\gamma$  と  $z$  をそれぞれ求めよ。
- (3) (2) で求めた  $\gamma$  と  $z$  に対して、直線 AC と直線 BD の交点を F とし、 $\angle DFC = \theta$  とする。このとき、 $\cos \theta$  の値を求めよ。

N\_kumamoto2017A\_02.pbm